



文字で遊び、デザインする

BCCKS×モリサワ

「字組広告」公募展

～文字の成り立ち～

<http://jigumi.bccks.jp>

開催のお知らせ

株式会社BCCKS（ブックス）[本社：東京都品川区 代表取締役 山本祐子] は、株式会社モリサワとの共催により、2009年6月18日（木）より「字組広告公募展～文字の成り立ち」を開催することを発表しました。

この公募展は、誰もがカンタンにweb本を作れる新しいコンセプトのサービス「BCCKS」(<http://bccks.jp>)と、中村勇吾氏が手がけ、モリサワが提供しているwebで文字のデザインができる「MORISAWA FONTPARK 2.0」というツールを使った、これまでにないしくみの公募展です。「文字の成り立ち」をテーマに、文字で遊び、デザインした作品を募集します。

“食+交+子=「食べて交わると子が出る」=餃子” “木+日=「木の向こうから日が昇る」=東” など、正しい文字や言葉の成り立ちから、うんちくやこじつけまで、文字や言葉に秘められた面白さを、「MORISAWA FONTPARK 2.0」の大きな魅力の1つである、文字の「画」単体の編集機能を使ってタイポグラフィとして表現し、文字そのものの広告を作成してもらいます。

応募と同時に作品はBCCKS上に公開され、応募期間中、随時BCCKS上で閲覧可能です。受賞作品（または任意の応募中作品）をモリサワのweb広告として採用、BCCKS上で広告配信いたします。さらに、大賞作品は、AXIS、デザインの現場、Web Designingといったデザイン関連誌などに実際の雑誌広告として掲載されます。

審査員には、浅葉克己、北川一成、大日本タイポ組合、中村勇吾（敬称略）といったデザイン業界の第一線で活躍中のクリエイター陣に参加協力していただきます。

共催である株式会社モリサワより「モリサワは常に、文字に対する意識を高めるアイデアや仕掛けを探究しています。今回の企画は、日本語の文字の美しさ、面白さをこれまでにない表現方法や、楽しみ方を探究する企画です。デザインの仕事に携わる方々はもちろん、将来デザイナーを目指す学生、一般の方に参加していただきたいと思っています。」（株式会社モリサワ 取締役執行役員 社長室長 森澤武士）とのコメントをいただいています。

BCCKSでは、今後も、さまざまな企業やサービスと連携し、未来を見据えた新しい表現手法や、企業と一般ユーザーとのコミュニケーション方法を模索し、確立していきたいと考えています。



※本資料内の画面素材は全てイメージです。実際と異なる場合がございます。





<概要>

▼イベント名：
「字組広告」公募展～文字の成り立ち

▼開催場所
<http://jigumi.bccks.jp>

▼募集内容
文字の成り立ちをテーマに、「MORISAWA FONTPARK 2.0」と「BCCKS」の仕組みを使って文字の広告をデザインしてください。

▼応募資格
年齢・性別・プロ・アマ一切問いません

▼応募期間：
2009年6月18日（火）～9月18日（金）22:00受付終了

▼審査発表：
2009年10月15日（木）特設サイト上にて結果発表

▼審査員（敬称略）：
浅葉克己、北川一成、大日本タイポ組合、中村勇吾

▼賞：
大賞1作品：
協力メディアで広告として掲載、
副賞として10万円及びMorisawa Passport One
／「新字源」／作品のA全サイズポスター贈呈
審査員賞：
2万円及びMorisawa Select Pack 5 他
ユーザー賞：
協力メディアのいずれかを半年～1年分お届け 他

応募期間中より一部の作品および受賞作品を
モリサワのweb広告としてBCCKSで配信掲載予定。

- ▼主催：株式会社BCCKS
- ▼共催：株式会社モリサワ
- ▼協賛：株式会社角川学芸出版、望月印刷株式会社、ADCARD
- ▼協力：AXIS、デザインの現場、Web Designing

■MORISAWA FONTPARK 2.0

tha ltd.中村勇吾氏が手掛けた、モリサワの参加型コンテンツサイト。直観的なインターフェースと簡単な操作で、フォントのエレメントから、グラフィック作品を制作し、その作品の投稿、作品評価をすることができる。

<http://fontpark.morisawa.co.jp/>

第12回 文化庁メディア芸術祭／優秀賞受賞

88th ADC NY／ブロンズ賞受賞

第7回 東京インタラクティブ・アド・アワード／金賞受賞



「字組広告」公募展
応募作品イメージ



(C)2008 MORISAWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

MORISAWA FONTPARK 2.0
トップページ画像





<審査員プロフィール>

●浅葉克己

アートディレクター。

1940年神奈川県生まれ。桑沢デザイン研究所、ライトパブリシティを経て、1975年浅葉克己デザイン室を設立。サントリー、西武百貨店、ミサワホーム等数々の広告を手がける。東京ADC賞グランプリ、紫綬褒章など受賞多数。東京ADC委員、東京TDC理事長、JAGDA理事、東京造形大学・京都精華大学客員教授。卓球六段。2008年7月に21_21DESIGN SIGHTで「祈りの痕跡」展を開催した。

http://homepage.mac.com/nickwheeler/support_files/ASABA/index2.html

●中村勇吾

1970年奈良県生まれ。ウェブデザイナー／インターフェースデザイナー／映像ディレクター。東京大学大学院工学部卒業。多摩美術大学客員教授。1998年よりインタラクティブデザインの分野に携わる。2004年にデザインスタジオ「tha ltd.」を設立。以後、数多くのウェブサイトや映像のアートディレクション・デザイン・プログラミングの分野で横断／縦断的に活動を続けている。主な受賞に、カンヌ国際広告賞グランプリ、東京インタラクティブアワードグランプリ、TDC賞グランプリ、毎日デザイン賞など。 <http://thajp/>

●大日本タイポ組合

秀親と塚田哲也の2人で1993年に結成。日本語やアルファベットなどの文字を解体し、組合せ、再構築することによって、新しい文字の概念を探る実験的タイポグラフィ集団。ロンドン、バルセロナ、東京にて個展を開催。2007年コクヨよりTOYPOGRAPHYを発売。15周年を記念してこれまでの制作物が載った「大日本字」を出版。

<http://dainippon.type.org/>

●北川一成

GRAPHヘッドデザイナー。デザインと印刷術の融合と一貫性を追求することで産み出される製品の付加価値をコストやスピードのみならずクオリティーやマインドなどの価値への転換を目指す。企業のブランディングからアーティストのビジュアルまで幅広いデザインを手掛ける。 <http://www.moshi-moshi.jp>

■株式会社モリサワ 本社所在地：大阪府大阪市／代表取締役会長兼社長：森澤嘉昭

何気なく見ている。いつもの文字。モリサワはあらゆるフォントを提供しています。手動式写真植字機の発明から電算化へ。そしてデジタルから次世代型機器へと受け継がれるモリサワのフォント&文字組版テクノロジー。紙面はもちろん、最先端の液晶機器まで、そこに表現される美しい文字こそがモリサワの技術です。

関連サイト：<http://www.morisawa.co.jp/>

■株式会社BCCKS 本社所在地：東京都品川区／代表取締役：山本祐子

webの「本」を作ることができる新コンセプトのCGM (Consumer Generated Media) サービスサイトを展開。

用意されている様々な書籍や雑誌のテンプレートを使って、web上に「雑誌」や「写真集」「日記」といった「本」のようなメディア（ブック）を、誰でも簡単に作ることができる。デザイナー松本弦人が、コンセプトデザインおよびアートディレクションを手掛け、さまざまな経歴や経験を持ったメンバーが集まり、「編集」「デザイン」を切り口にこれまでにない新しいwebの可能性を追求し、webの上に「もうひとつの本の形=BCCKS」を提案していく。2008年2月28日からオープンテストを開始。デザイン、写真、イラストなど各界で活躍中の方々から一般の方々まで参加いただきながら、展開中。これまでにデザイナー団体東京タイプディレクターズクラブとの共催による「TDC BCCKS」、出版であるリトルモアとの共催による「写真集公募展」などを開催。今後もさらに編集機能や各種サービスの充実、出版社をはじめとした様々な企業や団体との企画を計画中。

関連サイト：<http://bccks.jp/> <http://tdc.bccks.jp/> <http://littlemore.bccks.jp/>

